



ひゃくどめちいきしげんほぜんたい
百留地域資源保全隊

ふくおかけんちくじょうぐんこうげまち
(福岡県築上郡上毛町)

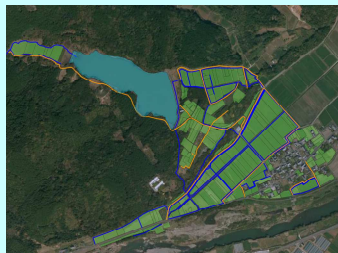
- 本地区は上毛町の北東部に位置し、1級河川「山国川」及びため池を用水減とする準平坦部で、米・麦を中心とする水田地域である。
- 百留地区は基盤整備で、担い手への集積、減農薬果樹栽培への取組み等が行われるなど、農業生産基盤の維持管理は地域にとって重要な課題である。しかし、高齢化の進展や耕作者の減少により地域の農地・水路・農道などの管理者がさらに不足してくることが懸念される。
- 以前は個人管理及び自治会の道路愛護活動が地域の資源保全の主な活動であったが、そうした従来の活動に加えて、百留地域資源保全隊による活動を通じ、農業者・非農業者が連携して集落及び周辺農地等の保全に努めることにより、景観形成と地域の生活環境の維持・向上に資することを旨とする。

【R3地区概要】

- ・認定農用地面積20.7ha
(田16.0ha、畑4.7ha)
 - ・資源量 水路8.6km
農道4.3km
 - ・主な構成員 農業者、非農業者、自治会、老人会、子供会、百穴会
 - ・交付金 約1百万円
- (農地維持支払
資源向上支払(共同))

活動開始前の状況や課題

- 基盤整備で農用地・水路・農道が機能良く整備され、農業・環境保全に意欲を高めたが、農業者の高齢化・若者の農業離れで、今後の農業施設管理や環境保全放棄が懸念されていた。
- 平成16～18年に隣接の南区地区と共同で「南区・百留営農組合」「南区・百留機械利用組合」を設立し、農業施設管理、環境保全に取り組む。



取組内容

- H19年度から多面的機能支払交付金制度の活動開始をきっかけに地域の農業者での検討会を行うようになり、地域全体で農事組合法人に委託し農地集積を行うようになった。現在も継続している。
- 農業者・非農業者と言わず老人会・子供会・百穴会・自治会が一致団結しなければ、地域の生活環境が保護・継承されない現状を話し合い各種作業を住民共同作業で実施した。



取組の効果

- 認定農業者・高齢者が農業が出来なくなり営農組合との「利用権設定」が増加した。耕作面積：平成19年21.0ha→令和3年27.5haと6.5haの増加となった。
- 農業者・非農業者の共同活動で、点検・機能診断・草刈り・泥上げ他が楽しく効率的にできている。
- 住民は、各種行事などに積極的に参加するようになり、子供と大人たちの声掛け合いの様子も見られるようになった。

